

「議案第144号平成26年度大阪市一般会計予算」等の組み替えを求める動議

「議案第144号平成26年度大阪市一般会計予算」「議案第151号平成26年度大阪市国民健康保険事業会計予算」「議案第156号平成26年度大阪市港営事業会計予算」「議案第157号平成26年度大阪市下水道事業会計予算」「議案第158号平成26年度大阪市自動車運送事業会計予算」「議案第159号平成26年度大阪市高速鉄道事業会計予算」「議案第160号平成26年度大阪市水道事業会計予算」「議案第162号平成26年度大阪市市民病院事業会計予算」「議案第163号平成26年度大阪市公債費会計予算」について、市長は別紙要綱により、すみやかに組み替えを行い、再提出することを要求する。

2014年3月14日

大阪市会議長 木下吉信様

提出者

北山 良三	山中 智子	井上 浩	寺戸 月美
尾上 康雄	こはら 孝志	岩崎 けんた	小川 陽太

---

(別紙)

「骨格予算」と言いながら、高すぎて払えない国民健康保険料の引き上げや住民票写しの交付手数料をはじめ19項目に及ぶ各種手数料の値上げなど、市民に冷たい予算となっている。

同時に、地下鉄・市バスの民営化準備や市立幼稚園・保育所の民営化推進など、大阪都構想を先取りする予算を組むとともに、国際コンテナ戦略港湾など、むだな大型公共事業優先の予算となっている。

したがって、大阪市の解体に向かわず、市民の暮らし、中小企業の経営支援を優先した予算に抜本的に組み替えるべきである。

## 1. くらし、福祉、教育を守る

- ① 国保料の2%引き上げをやめる。
- ② 住民票写しの交付手数料など各種料金の値上げをやめる。
- ③ 敬老パスは無料化し、1乗車50円徴収はやめる。
- ④ 新婚世帯向け家賃補助制度を継続し、新規受け付けを再開する。
- ⑤ 「赤バス」代替事業は全区で実施する。
- ⑥ 母子の市営交通料金福祉措置を継続する。
- ⑦ 上下水道料金福祉措置を実施する。
- ⑧ 福祉施設に対する上下水道料金減免をもとの40%に戻す。
- ⑨ 生活保護の「適正化推進」にかかわる予算を削除する。
- ⑩ ふれあい型食事サービス補助・老人憩の家運営補助の削減などをやめる。
- ⑪ 小中学校における公募校長増員にかかわる予算を削除する。
- ⑫ 小中学校の全学年で35人学級を実施する。
- ⑬ 学校維持運営費を拡充する。

## 2. 大阪都構想を先取りする予算を削除する

- ① 地下鉄民営化準備のための予算を削除する。
- ② 市バスの路線譲渡に向けた予算を削除する。
- ③ 住吉市民病院の廃止・府立病院への統合の予算を削除する。
- ④ 市立幼稚園、保育所の民営化にかかわる予算を削除する。
- ⑤ ごみ処理「広域化」のための一部事務組合設立関連予算を削除する。
- ⑥ 家庭ごみ収集事業の民営化に向けた予算を削除する。
- ⑦ 下水道施設の運転維持管理業務の外部委託化関連予算を削除する。
- ⑧ 大学、調査研究機関、信用保証協会などの府市統合に向けた予算を削除する。
- ⑨ 大都市局にかかわる予算を削除する。

## 3. 公共事業は大型開発でなく地域密着型へ

- ① 淀川左岸線2期事業予算を削除する。
- ② 国際コンテナ戦略港湾の関連予算を削除する。
- ③ 市営住宅や特養ホームを増設する。
- ④ 住宅、公共施設の耐震化や津波などへの防災対策を充実する。
- ⑤ 公園や街路樹の拡充、生活道路の改修を促進する。
- ⑥ 分譲マンションの大規模改修への助成制度をつくる。
- ⑦ 太陽光パネルの設置補助制度を復活する。

- ⑧ 住宅リフォーム助成制度を創設する。
- ⑨ 地下鉄8号線延伸に向けた予算を組む。

#### 4. 文化やスポーツを大切にし、環境を守る

- ① 大阪市音楽団の安定的な運営のための補助金を保証する。
- ② 大阪フィルハーモニー交響楽団や文楽への補助金削減をやめる。
- ③ 温暖化対策、ヒートアイランド対策、PM2.5対策強化の予算を拡充する。